

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス 上場取引所 東

コード番号 5258 URL https://www.tm-nets.com/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大高 敦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 西脇 徹 TEL 03 (3517) 3800

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7, 527	_	465	_	460	_	428	_
2023年3月期第3四半期	١	ı	_	_	_	_	_	_

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 428百万円 (一%)

2023年3月期第3四半期 一百万円 (一%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	11.61	11. 46
2023年3月期第3四半期	_	_

- (注) 1.2024年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2024年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。また、当第3四半期より連結子会社となったウェブスペース株式会社は貸借対照表のみを連結しており、同社の業績は含まれません。
 - 2. 当社は、2023年4月4日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2024年3月期第3四半期連結会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	25, 001	10, 587	42. 2
2023年3月期	_	_	_

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 10,554百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 2024年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭		
2023年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00		
2024年3月期	_	0.00	_				
2024年3月期(予想)				0.00	0.00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	10, 406	_	802	_	797	_	732	_	19. 85	

(参考) EBITDA 2024年3月期通期(予想) 2,395百万円(-%)

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

2.2024年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)2024年3月期3Q36,931,200株2023年3月期30,900,800株② 期末自己株式数2024年3月期3Q-株2023年3月期-株③ 期中平均株式数(四半期累計)2024年3月期3Q36,917,388株2023年3月期3Q-株

(注) 2023年3月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数は記載して おりません。

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四	U半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半	半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)	四半期連結貸借対照表	3
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	4
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	5
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
		(継続企業の前提に関する注記)	6
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
		(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。なお、当第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度との比較分析は行っておりません。また、当第3四半期連結会計期間より連結子会社となったウェブスペース株式会社は貸借対照表のみを連結しており、同社の業績は含まれません。

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う経済活動の正常化が進むとともに、インバウンド需要も増加するなど、緩やかな回復基調で推移しました。長期化するウクライナ情勢等の地政学上のリスクや円安の影響による原材料価格及びエネルギー価格の高騰などの影響により、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中でも、政府はキャッシュレス決済の推進を国策として、2025年には同決済比率を40%、将来的に世界最高水準となる80%を目指しております(注1)。これを追い風に、キャッシュレス決済業界においては、生活様式の変化を踏まえつつ、無人店舗やモバイルを起点としたサービスやソリューションが増加しています。

当社においても、当第3四半期連結累計期間は、当社データセンターに接続する端末は堅調に増加しており、稼働端末台数は93万台となりました(2023年12月末)。これによりセンター利用料が継続して増加しており、キャッシュレス決済サービスは堅調に推移しております。また、情報プロセシングサービスにおいては、nextore事業においてJCBグループとの協業スキームが本格展開を開始し、当社端末の設置を進めたほか、流通小売事業者向けソリューションの提供や収納窓口サービス事業を展開するウェブスペース株式会社を子会社化するなど、競争優位性をさらに高めるための取り組みを鋭意進めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高7,527,111千円、売上総利益2,344,438千円、営業利益465,061千円、経常利益460,023千円となりました。また法人税、住民税及び事業税31,515千円の計上により親会社株主に帰属する四半期純利益428,507千円となりました。

なお、当社の事業セグメントはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1)「キャッシュレス・ビジョン」経済産業省(2018年4月)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、25,001,565千円となりました。

流動資産は、16,463,962千円となり、主な内訳は、現金及び預金が13,454,343千円、売掛金及び契約資産が1,394,710千円であります。

固定資産は、8,537,602千円となり、主な内訳は、有形固定資産が1,705,424千円、無形固定資産が6,275,899 千円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、14,413,634千円となりました。

流動負債は、12,191,597千円となり、主な内訳は、預り金が8,735,408千円、契約負債が1,808,716千円となりました。

固定負債は、2,222,036千円となり、主な内訳は、リース債務が1,445,715千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は10,587,931千円となりました。主な内訳は、資本金が6,149,569千円、資本剰余金が3,304,296千円、利益剰余金が1,101,027千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、2023年11月14日付の「連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表、個別業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間
次产の辺	(2023年12月31日)
資産の部	
流動資産	10 454 040
現金及び預金	13, 454, 343
売掛金及び契約資産	1, 394, 710
商品	581, 055
原材料及び貯蔵品	8, 055
その他	1, 028, 405
貸倒引当金	
流動資産合計	16, 463, 962
固定資産	
有形固定資産	1, 705, 424
無形固定資產	
のれん	536, 965
ソフトウエア	3, 274, 767
その他	2, 464, 165
無形固定資産合計	6, 275, 899
投資その他の資産	556, 278
固定資産合計	8, 537, 602
資産合計	25, 001, 565
負債の部	
流動負債	
買掛金	285, 318
短期借入金	8,000
1年内返済予定の長期借入金	74, 086
契約負債	1, 808, 716
製品保証引当金	1, 808, 716
(第一个部分目录 (第一个部分目录)	
	97, 758
未払法人税等	70, 600
預り金	8, 735, 408
その他	1, 111, 072
流動負債合計	12, 191, 597
固定負債	
長期借入金	187, 110
役員退職慰労引当金	37, 380
退職給付に係る負債	136, 100
リース債務	1, 445, 715
その他	415, 730
固定負債合計	2, 222, 036
負債合計	14, 413, 634
純資産の部	
株主資本	
資本金	6, 149, 569
資本剰余金	3, 304, 296
利益剰余金	1, 101, 027
株主資本合計	10, 554, 894
新株予約権	33, 037
純資産合計 (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	10, 587, 931
負債純資産合計	25, 001, 565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	(中位・111)
	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	7, 527, 111
売上原価	5, 182, 673
売上総利益	2, 344, 438
販売費及び一般管理費	1, 879, 376
営業利益	465, 061
営業外収益	
受取利息	37
補助金収入	1, 616
その他	24
営業外収益合計	1,678
営業外費用	
支払利息	60
株式公開費用	6, 656
営業外費用合計	6, 717
経常利益	460, 023
税金等調整前四半期純利益	460, 023
法人税、住民税及び事業税	31, 515
法人税等合計	31, 515
四半期純利益	428, 507
親会社株主に帰属する四半期純利益	428, 507

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	
428, 50	7

四半期純利益	428, 507
四半期包括利益	428, 507
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	428, 507
非支配株主に係る四半期包括利益	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、株式会社東京証券取引所より上場承認を受け、2023年4月4日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この株式上場にあたり、2023年2月27日及び2023年3月15日開催の取締役会において、募集株式の発行について決議し、2023年4月3日に払込が完了いたしました。新株式発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,582,461千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における新株予約権の行使による新株式発行を含めて、当第3四半期連結 会計期間末において資本金が6,149,569千円、資本剰余金が3,304,296千円となりました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当社グループはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。